

花新聞

Information about flower
in kitakyushu

2009
vol.29



北九州市建設局
公園緑地部緑政課花とみどり係
〒803-8501 小倉北区城内1-1
TEL.093(582)2466

フユザクラ

帆柱森林植物園



フ ユザクラは、冬と春に開花する品種です。冬期は10月には咲きはじめ、

11月下旬から12月上旬に最も多く咲きます。その後も花の大きさは小さくなりますが、すこしずつ続けて咲きます。樹皮は光沢があり紫褐色で、花弁は5個、広卵型で長さ約1.5センチ、はじめわずかに淡紅色を帯び、後に白色となります。春の花では先端に切れこみがありますが、冬の花ではしばしば切れこみがなく梅の花のような感じを受けます。また、冬の花は花柄はほとんどなく、小花柄も短いため、花の数が多くても華やかさはありませんが、可憐に咲く姿は一見の価値があります。

北九州市では、八幡東区の皿倉山南側にある「帆柱森林植物園」でフユザクラを観ることが出来ます。市政20周年記念事業として造られた「帆柱森林植物園」は、約40ヘクタールの広い園内に、めずらしいイチイガシの森やツバキ園、薬木園など12ブロックの植林地ではいろんな樹種が観られ、四季の森に植えられているフユザクラは、今後この植物園の見所のひとつになるものと期待されています。

フユザクラ・帆柱森林植物園についてのお問い合わせは
八幡東区まちづくり整備課
093(671)0801

全国花のまちづくり 北九州大会報告

北九州市が平成19年に全国花のまちづくりコンクールで大賞を受賞したことを記念し、平成21年5月9日、10日に「全国花のまちづくり北九州大会」を開催しました。



会場では、須藤さんや、今回「北九州市花の匠」を受賞された千代の市民花壇、河村さんの講演が行われ、会場周辺には市民の方々により花が飾られました。



初

日のメインは、園芸キャスターとして知られる須磨佳津江さんの講演で、全国各地の取組みを、美しい写真とともに紹介してくださいました。

「喜んでもらえるのが嬉しくて」と通る人のために外に向かつて花を飾る人。亡くなった奥様を偲び、一人でバラ園を作ってしまった人。個人の思いが街の景観をつくり、地域の人間関係を復活させる。思わず涙が出るような感動をもらいました。2日目は、バス見学会。花の名所だけでなく、ボランティアが活動している花壇も見ていただくとうと、勝山公園うえるちや！花壇と八幡西区フラワーカーテン千代の花壇にもご案内しました。千代の市民花壇は1日目の優秀事例発表に続いての現地見学で、町ぐるみでの種からの花作りを披露しました。

大会は、予想以上の多くの来場者でにぎわい、「北九州市がこんなにきれいな街だと思わなかった」と沢山のお褒めの言葉をいただきました。美しい花壇を作ってくださいました。美しい花壇を作ってくださいましたボランティアの皆さん、その他、陰で支えてくださった多くの方々、本当にありがとうございます。この大会を機に、ますます花のまちづくりが充実することを願っています。

子どもたちと創る 北九州の未来

～ひまわりを咲かせようinスペースワールド～

スペースワールドでは、北九州市の文化復興の一助、子育て支援などを目的として、市民参加型のイベントを開催。



ス

スペースワールドは、「地球大好き」(平和で豊かな地球で遊ぶしあわせを

体感していただきたい)をテーマに、園内の遊休地を利用した大地にふれあうイベント「ひまわりを咲かせようinスペースワールド」を企画、北九州市で活動しているひまわり実行委員会と連携して実施された。

今年の5月、地元の保育所の園児たちや一般のゲスト(入園者)約500名の方が、1人3粒ずつひまわりの種植えを行い、途中のお世話は、スペースワールドの緑化グループ、クルー、社員がサポートした。

「成長の過程をホームページにアップしたところ、アクセス数も多く、参加された皆さんが、ひまわりの成長を楽しみにしていることが伝わってきました」とスペースワールドの担当者。

1か月半後の7月には、約2000株のひまわりが見事に開花。その後、開催されたスケッチ大会では、待ちかねていたように、種を植えた園児たちや親子連れなどゲストの方々が、楽しそうにスケッチを描いていた。

スペースワールドは、「このイベントを通して、自然にふれあうことが大変大きな意味を持っていることが分かりました。このような活動を子どもたちと共に行き続けていきたい。」と今後を語った。

第14回 北九州市

花咲くまちづくり コンクール

受賞者発表

ひまわり賞

個人部門



門司区上馬寄
清瀧 義毅さん

〈選考理由〉
▶外からもよく見えるが、オープンガーデンにしており、庭に自由に入って楽しむことができる点が素晴らしい。▶全体的に鉢の数を減らすなど、すっきりさせる努力が見られ、洗練されている。

優秀賞

個人部門



小倉南区東真
亀重 絹子さん

〈選考理由〉
▶玄関前をハンギングやコンテナで立体的に配置、ハンギングは、葉ものを上手に取り入れ、個性がある。▶日陰になる時間帯は、日当たりのよい場所にハンギングを移すなど、日頃から努力し工夫している。

優秀賞

個人部門



八幡西区木屋瀬
清田 友子さん

〈選考理由〉
▶種からの花作りを始めた点が素晴らしい。▶苗をつくる技術が高く、配色や配置を工夫し、奥行きや立体感がある花飾りをしている▶花壇だけでなく、ハンギングなども飾って、道行く人の目を楽しませている。

優良賞

個人部門



八幡東区西本町
八尋 照和さん

〈選考理由〉
▶色鮮やかでボリュームのある花飾りは道路からよく見え、マンション住人だけでなく通行人も楽しむことができる。▶数多い花の一部を種から作っている点が素晴らしい。▶手入れもよくされている。

ベストハンギング賞

個人部門



小倉南区舞ヶ丘
宮内 稔さん

〈選考理由〉
▶玄関前の階段から門扉までハンギング、コンテナを並べ、定期的にレイアウトを変え、配色の変化を楽しめるようにしている。▶技術が高く、維持管理が良くされている。

アイデア賞

個人部門



小倉南区沼緑町
尾家 智子さん

〈選考理由〉
▶壁面のブーゲンビリアや入口アーチのモッコウバラが、インパクトがあり、目を引く。▶花壇、コンテナ、アーチ、壁面、と立体的に飾られ、外から見て楽しめる面積が大きくなっている。

努力賞

個人部門



小倉南区下真
山中 洋子さん

〈選考理由〉
▶ハンギングやコンテナを使って、配色や高低に配慮した配列で立体的に飾られ、道路から花飾りを楽しむことができる。▶種からの育成にも力を入れており、維持管理がよく、花の状態がよい。

再チャレンジ賞

個人部門



八幡西区浅川学園台
杉本 英子さん

〈選考理由〉
▶全体的によくまとまっており、子育てと両立しての花壇づくりながら、維持管理がよくされている。▶見せ場が1年草だけでなく、アイビーゼラニウムの仕立てが面白く、ランタナ等も美しく咲いている。

新人賞

個人部門



小倉南区志井
渡辺 芳朗さん

〈選考理由〉
▶バラを主体とした庭造りを行っており、維持管理がとてもよくされており、花の生育が良い。▶花がよく映えるコンテナを工夫して使用し、全体の調和がとれている。



優良賞 団体部門

小倉南区新道寺
新道寺第一
ふれあいの会
〈選考理由〉
▶公園や線路沿いに、種から育てた花を植えており、種を採取して花苗を育てている。▶栽培の技術も高く、踏み切りを渡る人や、車窓からも楽しめ、地域への貢献度が高い。



地域貢献賞 団体部門

小倉南区葛原本町
葛原校区
まちづくり協議会
〈選考理由〉
▶お米を作って販売し、花苗を購入するなど地域の中でよい循環がなされている。▶市民センターと公園の周りの広く長い面積に四季折々の花を植えて、よく維持管理している。



優良賞 学校部門

門司区清見
北九州市立
早鞆中学校
〈選考理由〉
▶全校生徒が、一人一鉢運動を行い、中庭にプランターを飾っている。▶全校生徒による取り組みと、地域の人々や小学生との交流が高く評価できる。▶日程を決めて生徒が維持管理を行い、美しく保たれている。



地域貢献賞 学校部門

八幡西区八枝
北九州市立
八枝小学校
〈選考理由〉
▶種から苗を育てており、育苗技術が高い。▶地域の方と花づくりをしたり、育てた花を贈ったりと、花を通じて地域との交流を活発に行っている。



新人賞 学校部門

八幡西区千代
北九州市立
千代中学校
〈選考理由〉
▶正門前の歩道でボランティア部の生徒を中心に花壇づくりを行っている。▶歩道の花壇は地域の方からもよく見え、町並みに貢献している。▶生徒と地域の人々が協力して花壇づくりをする取組が素晴らしい。



新人賞 学校部門

小倉北区白萩町
北九州市立
板櫃中学校
〈選考理由〉
▶玄関前に300個以上のプランターを階段状に配置し、立体的に飾り迫力のある花飾りになっている。▶保護者や生徒が協力して維持管理を行っている。



優秀賞 企業部門

若松区古前
社会福祉法人八健会
さわやかひびき園
〈選考理由〉
▶入所者が中心となって、斜面を自力で開拓し、竹や石を使って手作り感あふれる花壇を整備している。▶周囲の地形をうまく利用した花づくりを行っている。



デザイン賞 企業部門

門司区大里本町
特定非営利活動法人
門司赤煉瓦倶楽部
〈選考理由〉
▶赤煉瓦の旧サッポロビール醸造棟を背景にした花壇が美しい。▶様々な宿根草やバラを植えており、一年草がなくても1年を通じて花が咲くように工夫している。

人気投票結果発表

たくさんのご応募ありがとうございました。

 小倉南区沼津町 尾家 智子 さん	 八幡西区千代 千代社会福祉協議会
 若松区古前 社会福祉法人八健会 さわやかひびき園	 八幡西区千代 北九州市立 千代中学校



努力賞 企業部門

若松区下原町
医療法人宝歯会
かじわら歯科医院
〈選考理由〉
▶玄関前から駐車場まで、建物の周りを花で飾り、道行く人も、院内で診察を待っている人も花が見られるように考えられている点が素晴らしい。▶道路からよく見え、町並みに貢献している。



一粒の種からはぐくむ 花いっぱいのもちづくり

やちご
八児花咲かせ隊 (八幡西区町上津役)



「今年は梅雨の影響で…2週間くらい苗の成長が遅い。種が採れるか心配です…。ここでは花から種を採って、種から育てた苗も花壇に植えています」と八児市民センターの千々和俊二館長さん。見せていただきたい花の種類別、色別にわけたコマ粒程の小さな種。日々の育ち具合をみて種がはじけ飛ぶ直前に採るといって驚きです。

平成17年に発足した「八児花咲かせ隊」は「八児まちづくり協議会」「公園愛護会」「八児市民センター」が一体となり、街角に花のある生活環境を！とボランティアで花を植えています。地域の住民約50人が登録。毎月第4土曜日の作業日には毎回30人程が集まるそうです。花づくりをしている場所は八児市民センターと町上津役公園、国道211号線の小嶺営業所付近の花壇(約150㎡)、八児中学校近くのふれあい花壇の四方所。それぞれの場所は離れていて広範囲です。

代表の寺島忠幸さんから「種から育てるのは花壇の面積が広いのでお金をかけずに花をふやすため。水やりは川があるところは川から水を汲み上げてます」と伺って、千々和館長さんとその川に案内していただきました。「ふれあい花壇」の横を流れる金山川の支流。石橋の架かった川には鯉が泳ぎ、桜並木が続きます。花壇を含めたその風景は、まるで一枚の絵のようです。ここで桜の幹にかけた滑車を使って、水やりのための水を汲み上げているとのこと。便利になった現代社会の中で自然を生かし、手間ひま惜しまない工夫や知恵に心を打たれました。

そんな花壇を見て、花に興味を持つ住民が増え、また、ボランティアの皆さんは、他の地区の花壇を花を育てる立場から見て花づくりの参考にしようにもなったそうです。

花新聞リポーター 園田静佳

クロスFM ニュースアナウンサー
RKB ラジオリポーター

庭にある柿の樹。これからだんだん色づいて秋になると突然その存在に気づかされる。でも、ピンポン玉くらいの大きさの夏の柿もすくすくきれい。小さいけど柿の形をした実がだんだん大きくなっていく。美しいグリーンの実を生けてみると嬉しい爽やかな清涼感が漂った。実も花のようだと感じた瞬間でした。

第14回 北九州市

花咲くまちづくり コンクール

第14回北九州市花咲くまちづくり
コンクールにご協賛いただき
ありがとうございます

協賛企業様のご紹介

- (社)北九州緑化協会
 - (株)北九州フラワー流通センター
 - 北九東部農業協同組合
 - (株)ナフコ
 - (株)松末
- (50音順)

スポンサー花壇協力企業・団体様のご紹介

スポンサー花壇は市内の主要な箇所に設置した花壇に、年間の維持管理のための協賛金をいただき、グレードの高い花壇作りを行うものです。

平成20年度～21年度にかけてご協力いただく皆様です

- | | |
|--------------------|---------------|
| ■北九州病院グループ | ■(社)北九州緑化協会 |
| ■九州旅客鉄道(株) | ■黒崎播磨(株) |
| ■コカ・コーラウエストジャパン(株) | ■北九州西部緑地管理(株) |
| ■北九州東部緑地管理(株) | ■(株)東芝 北九州工場 |
| ■(株)ナフコ | ■福岡スプリット工業(株) |
| ■(株)安川電機 | |
- (50音順)



北九州市「花の匠」が初めて誕生しました。

〈選考理由〉▶各家庭で花壇から採取した種から育てており、育苗技術が高い。▶地域の人や学校に花づくりを指導するようになっており、花のもちづくりへ大変貢献している。

花の匠とは

過去にひまわり賞・特別功労賞を3度受賞した方で、過去の受賞時と同年以上の継続的な花づくりを行っている方に贈られます。本市において、最高の花づくりの実績をたたえる称号です。



第14回北九州市花咲くまちづくりコンクール「花の匠」受賞
フラワーガーデン千代
(八幡西区千代)

yameda-park.com/
山田緑地 ☎093-582-4870

マンドリンみどりのコンサート



新日本製紙マンドリン合奏団による演奏会。曲目はカンツォーネが中心で、レトロなマンドリンの演奏をお楽しみ下さい。

日時 平成21年10月4日(日) 14:00~16:00
受付 当日13:30より森の家にて受付します。
参加費 無料(駐車料金は必要)
観覧時間 9:00~17:00
休園日 毎週火曜日(祝日の場合は翌日)
入園料 無料(駐車料金は必要)
駐車場 普通車/300円 中・大型車/1,000円

yameda-park.com/
山田緑地 ☎093-582-4870

自然観察会



植物・野鳥などの班に分かれて山田緑地の自然観察を楽しみます。小雨は決行です。双眼鏡の無料貸し出しもあります。

日時 毎月第4日曜日(H21.9/27・10/25・11/22) 9:30~12:00
受付 当日9:15より森の家売店前にて受付します。
参加費 無料(駐車料金は必要)
観覧時間 9:00~17:00
休園日 毎週火曜日(祝日の場合は翌日)
入園料 無料(駐車料金は必要)
駐車場 普通車/300円 中・大型車/1,000円

花のおでかけ インフォメーション

秋の季節、北九州市には、植物や動物など自然を楽しめる施設がいっぱい! さあ、家族やお友達と出かけてみよう!



www.kprrmf.jp/zoo/
到達の森公園 ☎093-651-1895

園長による園内ガイド



地野園長自らがお園内を案内するツアー。到達の森を歩きながら、動物・植物・歴史など、ジャンルを問わずあれこれお話しします。

日時 毎月第4日曜日 12:30~1時間程度
 ※都合により開催日が変わる場合があります。
定員 特になし(12:30「姿見の池」前集合)
参加費 無料(入園料、駐車料金は必要)
観覧時間 9:00~17:00(夜間開園時は延長)
休園日 11月末まで無休
入園料 大人/800円 中学生/400円 小人/100円(4歳~小学生)
駐車場 普通車/600円 中・大型車/1,000円
※中・大型車の場合は事前予約が必要です

www.hiraodai.jp/rncc/
平尾台自然観察センター ☎093-453-3737

平尾台 奇岩探索ハイキング



ハイキングを楽しみながら、平尾台にある石灰岩の奇岩や表情を観察します。後日、参加者が撮影した写真を展示します。

日時 平成21年10月25日(日) 9:30~15:00
定員 30名(一般)
持参品 ハイキングのできる服装(長袖・長ズボン・登山靴(運動靴)・帽子・軍手・タオル・雨具・昼食・飲料水・カメラなど) **参加費** 無料
申込み 往復ハガキに住所・氏名・年齢・電話番号と「平尾台奇岩探索ハイキング」を記入の上、お申し込みください。締切り10月18日(日)必着

www.hiraodai.jp/rncc/
平尾台自然観察センター ☎093-453-3737

平尾台 秋の虫観察



ハイキングを楽しみながら、平尾台で見られる秋の虫を観察します。

日時 平成21年9月27日(日) 9:30~15:00
定員 20名(小学生以上、中学生以下は父兄同伴)
持参品 ハイキングのできる服装(長袖・長ズボン・運動靴・帽子・軍手・タオル・雨具・昼食・飲料水・ルーペなど) **参加費** 無料
申込み 往復ハガキに住所・氏名・年齢・電話番号と「平尾台秋の虫観察」を記入の上、お申し込みください。締切り9月20日(日)必着

www.kprrmf.jp/green/
響灘緑地・グリーンパーク ☎093-741-5545

2009 秋のバラフェア



華やかに美しく咲き誇る320種類、約2,500株のバラがお迎えます。また期間中は、ローズガーデンコンサートやバラの苗販売などいろいろなイベントが開催されます。

日時 平成21年10月24日(土)~11月23日(祝)
観覧時間 9:00~17:00
休園日 毎週火曜日(祝日の場合は翌日)
入園料 一般/100円 小・中学生/50円
駐車場 普通車/300円 中・大型車/1,000円

www.shiranoec.com/
白野江植物公園 ☎093-341-8111

秋の野の花観察会



白野江植物公園を散策しながら秋の野の花の観察を行います。

日時 平成21年10月4日(日) 13:00~15:00
参加費 無料(入園料は必要) **定員** 30名
申込み お電話でお申込み下さい。締切り10月3日(土) ※定員になり次第受付は終了します。
観覧時間 9:00~17:00
休園日 毎週火曜日(祝日の場合は翌日)
入園料 一般/200円 小中学生/100円
駐車場 普通車/300円 中・大型車/1,000円

www.shiranoec.com/
白野江植物公園 ☎093-341-8111

石川豊 版画展



版画家 石川豊氏のシルクスクリーンによる版画20点を展示いたします。

日時 平成21年9月中旬~10月中旬
参加費 無料(入園料は必要)
観覧時間 9:00~17:00
休園日 毎週火曜日(祝日の場合は翌日)
入園料 一般/200円 小中学生/100円
駐車場 普通車/300円 中・大型車/1,000円

北九州市 水と緑の基金

北九州市「水と緑の基金」は、昭和61年に設置された基金で皆さんの緑化活動を支援します。

「水と緑の基金」助成内容は以下のとおりです。

- 生垣等の設置
- 樹木の植栽
- 花壇などの設置
- 緑化関係活動

助成対象地域など、詳しい内容については、花とみどり係(TEL582-2466)までお問い合わせください。また、「水と緑の基金」では、事業内容の充実を図るため、寄付金を募っています。平成20年度は、次の方々から寄付をいただきました。大変ありがとうございました。

福岡ひびき信用金庫
社団法人 北九州緑化協会
財団法人 北九州都市整備公社
日経運輸 株式会社